

きむら まい
木村 舞さん(奥越明成高3年)



災害時 SNSの力実感

この記事は、福井豪雪の時にフェイスブックで「福井災害情報」というグループが立ち上がったという内容です。このグループを立ち上げた横田ヒロさんは「ネット



上には『情報が少ない』という声が多くあった。行政・マスコミの情報だけでなく、大勢の人間が目の前で起こっていることを書き込めば安心につながると考えた」と話しています。

私は、災害時に詳細にリアルタイムの状況が分かるSNSの力は大きいと改めて思いました。なぜなら、実際に体験している人たちが情報をあげれば、同じ状況にいるのは自分だけじゃないと勇気づけられ、お店の情報や渋滞の状況把握がすぐでき、どう行動すれば良いか考えることができるからです。

私はお年寄りが災害時に1人にならないように近所の方で協力してほしいと思います。また、ネット上の情報はすべて正しいとはいえないので気をつけていきたいです。